

VII 疾病対策課の業務概要

疾病対策課の業務としては、結核予防事業、感染症対策事業、エイズ予防対策事業、原爆被爆者対策事業、肝炎治療特別促進事業について医療、保健、福祉等の関係機関と連携を図りながら業務を行っている。

1 結核予防事業

平成 30 年の結核患者の新登録患者数は 93 人(前年 82 人)、罹患率（人口 10 万対）は 13.0(前年 11.3)であった。結核患者の治療の完遂を図るため、個別患者支援計画に基づき DOTS（直接服薬確認療法）を中心とする患者支援を行っている。

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表 1－(1) 登録者数の年次推移 (単位：人)

年 区分		平成 16 年	平成 21 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
管 内 人 口		661,672	703,463	708,044	710,378	712,248	714,713	716,195
新 登 録 患 者 数		111	88	77	79	82	81	93
年 末 時 登 録 者 数		348	248	175	184	187	180	176
結核死亡者数	管 内	2	1	4	9	8	5	6
	千 葉 県	78	62	83	68	71	75	82
結 核 死 亡 率 (人口 10 万対)	管 内	0.3	0.1	0.6	1.3	1.1	0.7	0.8
	千 葉 県	1.5	1.2	1.6	1.3	1.3	1.4	1.5
罹 患 率 (人口 10 万対)	管 内	17.7	12.5	10.9	11.1	11.5	11.3	13.0
	千 葉 県	21.4	17.2	13.8	13.7	14.2	11.9	12.0
有 病 率 (人口 10 万対)	管 内	16.8	11.1	8.3	7.5	8.1	5.5	4.7
	千 葉 県	18.9	11.9	8.8	9.2	8.1	7.4	7.6

(注) ①人口は各年 10 月 1 日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10 万 /人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10 万 /人口

(2) 新登録患者数

表1－(2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位：人)

区分 年 市町村	総 数	活 動 性 結 核					（ 雇 人 口 10 患 万 対 ） 率	占 塗 肺 め る 結 割 核 合 陽 の （ 性 う ％ ） の ち	（ 無 症 状 病 原 体 保 有 者 （ 潜 在 性 結 核 感 染 症 ）	疑 似 症 患 者	の 結 核 死 亡 体 者	の 結 核 死 亡 疑 い 者 体 者
		活 動 性 肺 結 核				肺 活 外 動 結 核 性						
		計	陽 喀 痰 塗 性 抹	結 核 の 他 陽 性	そ の 陰 菌 の 他 性							
平成 30 年	93	72	38	26	8	21	13.0	52.8	38	0	0	0
成 田 市	26	21	14	6	1	5	19.6	66.7	7	0	0	0
佐 倉 市	17	12	5	4	3	5	9.9	41.7	7	0	0	0
四街道市	15	10	3	6	1	5	16.4	30.0	4	0	0	0
八 街 市	7	6	3	1	2	1	10.2	50.0	4	0	0	0
印 西 市	7	6	4	2	0	1	7.1	66.7	6	0	0	0
白 井 市	10	9	6	2	1	1	16.0	66.7	5	0	0	0
富 里 市	7	6	2	4	0	1	14.0	33.3	3	0	0	0
酒々井町	3	2	1	1	0	1	14.5	50.0	0	0	0	0
栄 町	1	0	0	0	0	1	4.9	0	2	0	0	0

(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

表1－(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

(単位：人)

区分 年 市 町 村	総 数	活 動 性 結 核						不 活 動 性 結 核	不 明	有 病 率 （人口 10万 対）	無症狀病原体保有者 （潜在性結核感染症 （別掲）	
		計	計	陽喀登 痰録 塗 性抹時	結核の 菌他 陽性 の時	そ菌登 の陰録 他性時	肺活 外動 結核 性				治療中	観察中
平成30年	176	34	27	10	15	2	7	142	0	4.7	12	55
成 田 市	36	10	8	5	2	1	2	26	0	7.5	3	13
佐 倉 市	40	7	6	0	6	0	1	33	0	4.1	2	11
四街道市	24	8	5	1	4	0	3	16	0	8.7	2	9
八 街 市	12	4	3	2	0	1	1	8	0	5.8	0	5
印 西 市	20	0	0	0	0	0	0	20	0	0.0	3	9
白 井 市	20	1	1	1	0	0	0	19	0	1.6	0	6
富 里 市	15	4	4	1	3	0	0	11	0	8.0	1	1
酒々井町	5	0	0	0	0	0	0	5	0	0.0	0	1
栄 町	4	0	0	0	0	0	0	4	0	0.0	1	0

4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表 1－(4) 新登録患者数(年齢階級別)

(単位：人)

年 市 町 村	区分	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
			9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	歳 以 上
平成 28 年		82	0	3	5	7	5	11	17	13	17	4
平成 29 年		81	0	6	7	2	10	5	17	17	16	1
平成 30 年		93	0	4	9	8	13	11	10	15	17	6
成 田 市		26	0	4	6	1	2	2	0	4	6	1
佐 倉 市		17	0	0	1	1	2	0	3	2	4	4
四 街 道 市		15	0	0	2	0	2	3	1	1	6	0
八 街 市		7	0	0	0	1	1	1	2	2	0	0
印 西 市		7	0	0	0	0	1	2	2	2	0	0
白 井 市		10	0	0	0	4	3	1	0	0	1	1
富 里 市		7	0	0	0	1	1	2	1	2	0	0
酒々井町		3	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0
栄 町		1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表 1－(5) 年末時登録者数(年齢階級別)

(単位：人)

年 市 町 村	区分	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
			9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	歳 以 上
平成 28 年		187	0	5	13	21	18	22	36	26	37	9
平成 29 年		180	0	6	14	12	19	22	39	35	29	4
平成 30 年		176	0	3	16	16	22	20	29	38	29	3
成 田 市		36	0	1	8	3	5	3	3	7	5	1
佐 倉 市		40	0	0	2	5	4	1	8	11	8	1
四 街 道 市		24	0	1	2	0	3	4	3	5	6	0
八 街 市		12	0	1	0	0	1	1	3	5	1	0
印 西 市		20	0	0	0	2	2	4	5	3	3	1
白 井 市		20	0	0	3	4	4	2	2	2	3	0
富 里 市		15	0	0	0	2	1	5	4	2	1	0
酒々井町		5	0	0	0	0	2	0	0	2	1	0
栄 町		4	0	0	1	0	0	0	1	1	1	0

(6) 患者面接実施状況

表 1 - (6) 患者面接実施状況

年		区分	人 数 (人)	DOTS 内容（延件数）												
				登録時喀痰塗抹陽性						喀痰塗抹陰性			潜在性結核			
				入院時			退院後			訪問 面接	所内 面接	電話・ その他	訪問 面接	所内 面接	電話・ その他	
				訪問 回数	左の内訳			訪問 面接	所内 面接							電話・ その他
					初 回	期間 内	退院 前									
平成 28 年	保 健 師	8	60	28	29	3	37	24	166	167	63	392	29	19	158	
	DOTS 支援員	2	0	0	0	0	10	0	11	6	0	128	4	0	23	
平成 29 年	保 健 師	8	49	24	19	6	43	8	136	134	48	325	20	33	145	
	DOTS 支援員	2	0	0	0	0	7	0	25	12	0	139	3	3	59	
平成 30 年	保 健 師	6	59	22	34	3	88	9	235	99	25	212	39	31	136	
	DOTS 支援員	1	0	0	0	0	1	0	11	6	0	42	0	0	50	
平成 30 年	患 者 数 (人)		22						18			28				

(7) DOTS実施状況

表 1 - (7) DOTS実施状況

(単位：人)

年 区分		全 結 核 患 者			潜 在 性 結 核 感 染 症
			肺 結 核 患 者 （ 再 掲 ）		
				肺 結 核 喀 痰 塗 抹 陽 性 患 者 （ 再 掲 ）	
平成 28 年	実 施 者 数	86	66	27	24
	患 者 数 ※	86	66	27	24
平成 29 年	実 施 者 数	71	45	18	25
	患 者 数 ※	71	45	18	26
平成 30 年	実 施 者 数	50	36	16	34
	患 者 数 ※	50	36	16	34

※前年の新登録患者数（転入者を含み，治療開始1カ月未満に死亡した者及び転出者を除く）。

※平成 27 年 1 月 7 日付け健感発 0107 第 1 号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について（情報提供）」を参照

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表 1 - (8) - ア 家族健診実施状況

区 分 年	対象者数 実人数 ①	実施者数 実人数 ②	実施率 ② / ① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異 常 な し	発 病 の お そ れ	潜 在 性 結 核 感 染 症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成 28 年	114	108	94.7	181	76	3	102	0	0	90	12	5	1	0.9
平成 29 年	102	95	93.1	141	51	3	87	0	0	88	5	2	0	0
平成 30 年	68	67	98.5	111	46	6	59	0	0	53	5	6	3	4.5
保 健 所				39	16	0	23	0	0					
委 託 分				66	30	6	30	0	0					
そ の 他				6	0	0	6	0	0					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

イ 接触者健診実施状況

表 1 - (8) - イ 接触者健診実施状況

区 分 年	対象者数 実人数 ①	実施者数 実人数 ②	実施率 ② / ① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異 常 な し	発 病 の お そ れ	潜 在 性 結 核 感 染 症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成 28 年	535	519	97.0	770	369	3	389	5	4	474	27	12	6	1.2
平成 29 年	651	638	98.0	887	542	3	342	0	0	598	25	15	0	0
平成 30 年	356	348	97.8	577	318	7	252	0	0	331	13	3	1	0.3
保 健 所				336	222	0	114	0	0					
委 託 分				205	93	7	105	0	0					
そ の 他				36	3	0	33	0	0					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

(9) 管理健診実施状況

表 1 - (9) 管理健診実施状況

区 分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果 (実人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
平成 28 年	198	188	94.9	371	298	38	35	55	133	0	0
平成 29 年	205	191	93.2	308	282	14	12	72	119	0	0
平成 30 年	146	136	93.1	257	245	16	15	25	111	0	0
保 健 所				31	31	0	0				
委 託 分				178	147	16	15				
そ の 他				48	48	0	0				

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表 1 - (10) - ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2) (単位: 件)

年 区 分	総 数			被用者保険						国民健康 保 険			後期高齢者			生活保護法			そ の 他		
				本 人			家 族														
	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格	諮 問	合 格	不 合 格			
平成 28 年	163	163	0	48	48	0	23	23	0	44	44	0	35	35	0	12	12	0	1	1	0
平成 29 年	209	208	1	75	75	0	18	18	0	53	53	0	43	42	1	16	16	0	4	4	0
平成 30 年	169	168	1	46	46	0	16	16	0	57	57	0	44	44	0	4	4	0	2	1	1

表 1 - (10) - イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況(37条) (単位: 件)

区分 年	総 数	被用者保険		国民健康 保 険	後期高齢者	生活保護法	そ の 他
		本 人	家 族				
平成 28 年	28	6	1	3	15	2	1
平成 29 年	27	5	1	8	9	2	2
平成 30 年	46	8	1	10	24	2	1

※本表は実人数で計上

(1 1) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表 1 - (1 1) - ア 就業制限通知数 (単位 : 件)

区分 年	総数
平成 2 8 年	38
平成 2 9 年	35
平成 3 0 年	26

表 1 - (1 1) - イ 入院勧告数 (単位 : 件)

区分 年	応急入院勧告数 (19 条第 1 項)	入院勧告数 (20 条第 1 項)	入院延長勧告通知数 (20 条第 4 項)
平成 2 8 年	28	27	51
平成 2 9 年	27	26	40
平成 3 0 年	22	38	49

表 1 - (1 1) - ウ 入院措置数

(単位 : 件)

区分 年	入院措置数
平成 2 8 年	0
平成 2 9 年	0
平成 3 0 年	0

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA検査実施状況

表1-(12)-ア ツベルクリン反応検査実施状況

(単位：件)

年	区分	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
		保健所	委託分	陰性	30mm未満	30mm以上	未就学児	小学生	その他
平成28年		0	6	4	2	0	5	0	1
平成29年		0	6	5	1	0	6	0	0
平成30年		0	13	13	0	0	13	0	0

表1-(12)-イ IGRA検査実施状況 (単位：件)

年	区分	IGRA検査数(延件数)		結 果			
		保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
平成28年		315	128	378	27	38	0
平成29年		346	246	524	28	35	5
平成30年		238	123	334	7	16	4

(13) エックス線検査実施状況

表1-(13) エックス線検査実施状況

(単位：件)

年	区分	総 数		接 触 者		管 理	
		保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
平成28年		222	439	192	236	30	203
平成29年		116	428	91	249	25	179
平成30年		168	282	137	135	31	147

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表1－(14) 定期結核健康診断実施報告状況

(単位：人)

年 区分	項目		対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間接撮影件数	直接撮影件数	喀痰検査件数	発病のおそれ がある者の数	患者発見数 ③	患者発見率 ③/② (%)
平成28年			216,223	74,180	34.3	34,820	39,367	106	1	2	0.003
平成29年			220,962	77,341	35.0	26,007	51,335	77	4	5	0.006
平成30年			227,001	76,345	33.6	23,049	53,296	42	13	2	0.0
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)		7,854	7,764	98.9	3,725	4,039	0	0	1	0.0
	施設 長	福祉施設入所者 (65歳以上)	2,397	2,275	94.9	630	1,645	4	1	0	0.0
		その他施設 入所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		事業者	20,850	19,954	95.7	5,738	14,216	38	5	0	0.0
	市町村長		195,900	46,352	23.7	12,956	33,396	0	7	1	0.0

(15) 結核予防啓発活動実施状況

表1－(15) 結核予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	形 態	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
平成30年9月6日	印旛保健所	講和	管内における結核の現状について	管内医療機関・消防関係者	59
平成30年10月1日	印旛保健所	講和	管内における結核の現状について	高齢者施設職員	64

○年度毎に実施の無い場合は削除

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2－(1) 1類感染症発生状況（発生届受理数）

（単位：人）

年	疾 患 名	人 数	市 町 村
平成30年	－	－	－

(2) 2類感染症発生状況（結核は除く）

表2－(2) 2類感染症発生状況（発生届受理数）

単位：人

年	疾 患 名	人 数	市 町 村
平成30年	－	－	－

(3) 3類感染症発生状況

表2－(3) 3類感染症発生状況（発生届受理数）

（単位：人）

病類 年・市町村	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌 感染症	腸チフス	パラチフス
平成28年	12	－	－	12	－	－
平成29年	13	－	1	12	－	－
平成30年	22	－	1	21	－	－
成田市	4	－	－	4	－	－
佐倉市	2	－	－	2	－	－
四街道市	－	－	－	－	－	－
八街市	2	－	－	2	－	－
印西市	3	－	－	3	－	－
白井市	1	－	－	1	－	－
富里市	6	－	－	6	－	－
酒々井町	－	－	－	－	－	－
栄町	－	－	－	－	－	－
そ の 他 （ 管 外 ）	4	－	1	3	－	－

(4) 4類感染症発生状況

表2-(4) 4類感染症病発生状況(発生届受理数)

(単位:人)

疾 患 名		平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
1	E 型肝炎	1	2	2
2	ウエストナイル熱	-	-	-
3	A 型肝炎	1	1	2
4	エキノкокクス症	-	-	-
5	黄熱	-	-	-
6	オウム病	-	-	-
7	オムスク出血熱	-	-	-
8	回帰熱	-	-	-
9	キャサナル森林病	-	-	-
10	Q 熱	-	-	-
11	狂犬病	-	-	-
12	コクシジオイデス症	-	-	-
13	サル痘	-	-	-
14	ジカウイルス感染症	-	-	-
15	重症熱性血小板減少症候群(病原体がフ レボウイルス属 S F T S ウイルスであ るものに限る。)	1	-	-
16	腎症候性出血熱	-	-	-
17	西部ウマ脳炎	-	-	-
18	ダニ媒介脳炎	-	-	-
19	炭疽	-	-	-
20	チグングニア熱	-	-	1
21	つつが虫病	1	-	-
22	デング熱	20	5	5
23	東部ウマ脳炎	-	-	-
24	鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ (H5N1 及び H7N9) を除く)	-	-	-
25	ニパウイルス感染症	-	-	-
26	日本紅斑熱	-	-	-
27	日本脳炎	-	-	-
28	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-
29	B ウイルス病	-	-	-
30	鼻疽	-	-	-
31	ブルセラ症	-	-	-
32	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-
33	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
34	発しんチフス	-	-	-
35	ボツリヌス症	-	-	-
36	マラリア	2	2	4
37	野兎病	-	-	-
38	ライム病	-	-	-
39	リッサウイルス感染症	-	-	-
40	リフトバレー熱	-	-	-
41	類鼻疽	-	-	-
42	レジオネラ症	15	14	7
43	レプトスピラ症	-	-	-
44	ロッキー山紅斑熱	-	-	-

※14 の疾患は平成 28 年 2 月より届出の対象となった。

(5) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2ー(5)ーア 5類感染症発生状況(発生届受理数)

(単位:人)

疾 患 名		平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
1	アメーバ赤痢	5	3	4
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	1	－	3
3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	15	23	21
4	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	－	－	－
5	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	1	1	3
6	クリプトスポリジウム症	－	－	－
7	クロイツフェルト・ヤコブ病	－	－	－
8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	－	7
9	後天性免疫不全症候群	3	1	5
10	ジアルジア症	－	－	－
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	－	1	5
12	侵襲性髄膜炎菌感染症	－	1	1
13	侵襲性肺炎球菌感染症	19	12	18
14	水痘(入院例に限る。)	－	3	4
15	先天性風しん症候群	－	－	－
16	梅毒	10	12	11
17	播種性クリプトコックス症	－	－	3
18	破傷風	1	1	1
19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	－	－	－
20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	－	－
21	百日咳	－	－	41
22	風しん	5	1	23
23	麻しん	1	1	6
24	薬剤耐性アシネトバクター感染症	－	－	－

※ 4の疾患は平成30年5月より届出の対象となった。

※ 21の疾患は平成30年1月より届出の対象となった。

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表2－(5)－イ－(ア)－a 患者定点医療機関数

(単位：箇所)

インフルエンザ	小 児 科	眼 科	性 感 染 症	基 幹	疑 似 症
24	16	4	5	1	38

b 定点把握対象疾患

表2－(5)－イ－(ア)－b 定点把握対象疾患状況

(単位：人)

	疾 患 名	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く)	10723	11235	11279
2	RS ウイルス感染症	522	746	645
3	咽頭結膜熱	175	321	565
4	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3024	3363	2382
5	感染性胃腸炎	6174	4864	3672
6	水痘	540	356	360
7	手足口病	635	2008	404
8	伝染性紅斑	569	51	311
9	突発性発しん	333	363	294
10	ヘルパンギーナ	535	1024	456
11	流行性耳下腺炎	1119	212	114
12	急性出血性結膜炎	－	2	5
13	流行性角結膜炎	171	272	276
14	性器クラミジア感染症	25	12	24
15	性器ヘルペスウイルス感染症	42	17	27
16	尖圭コンジローマ	10	7	12
17	淋菌感染症	40	21	59
18	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルス であるものに限る。)	－	48	12
19	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	－	－	3
20	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、 インフルエンザ菌を原因として同定さ れた場合を除く。)	3	6	8
21	マイコプラズマ肺炎	66	44	11
22	無菌性髄膜炎	9	10	9
23	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	－	－
24	メシチリン耐性黄色ブドウ菌感染症	24	14	27
25	薬剤耐性緑膿菌感染症	－	－	－

(イ) 病原体定点

表 2 - (5) - イ - (イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数 (箇所)	2	1	-	1
検体提供数 (件)	1	-	-	-

(6) その他

表 2 - (6) インフルエンザ様疾患届出状況 (単位：件)

年度 区分	届 出 施設数	届 出 患者数	措 置			
			学 級 閉鎖数	学 年 閉鎖数	休校数	その他
平成 28 年度	81	2576	244	27	1	-
平成 29 年度	105	3373	372	17	1	-
平成 30 年度	66	1089	112	7	-	-
幼 稚 園	10	123	15	2	-	-
小 学 校	38	729	74	3	-	-
中 学 校	16	214	20	2	-	-
高等学校	2	23	3	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-

(7) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1 類感染症

表 2 - (7) - ア 1 類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年度	病 類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
平成 30 年度		-	-	-

イ 2 類感染症

表 2 - (7) - イ 2 類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況 (結核は除く)

年度	病 類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
平成 30 年度		-	-	-

ウ 3類感染症

表 2 - (7) - ウ 3 類感染症発生に伴う患者健康調査及び検便実施状況

(単位：調査 (人)，検便 (件))

病類 年度	総 数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大 腸 菌 感 染 症		腸チフス		パラチフス		菌 陽 性 者 数
	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	
平成 28 年度	13	45	-	-	-	-	13	45	-	-	-	-	2
平成 29 年度	15	68	-	-	1	4	14	64	-	-	-	-	2
平成 30 年度	24	76	-	-	2	2	22	74	-	-	-	-	4

エ 4 類感染症

表 2 - (7) - エ 4 類感染症患者健康調査状況

(単位：人)

区 分	疾 患 名	調 査
平成 30 年度	E 型肝炎	3
	A 型肝炎	4
	つつが虫病	1
	デング熱	6
	マラリア	5
	レジオネラ症	6

オ 5 類感染症

表 2 - (7) - オ 5 類感染症患者健康調査状況 (単位：調査 (人)、件数 (件))

区 分	疾 患 名	調 査
平成 30 年度	インフルエンザ	489 人、16 件
	感染性胃腸炎	473 人、21 件
	風しん	26 人、26 件
	麻疹	8 人、8 件

(8) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査状況及び検便実施状況

表 2 - (8) 管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う調査数及び検便実施数

(単位：調査 (人))

区 分 年 度	総 数	管外での感染症 発生に伴う調査数 (検疫通報除く)	検疫通報に伴う 接触者及び同行者 調査数	検便実施者数 (件)	検 出 菌 (件)			
					コレ ラ	赤 痢	O 157	そ の 他
平成 28 年度	2	2	-	5	-	-	-	-
平成 29 年度	7	7	-	5	-	-	-	-
平成 30 年度	5	5	-	11	-	-	-	-

(9) 衛生研究所への検査依頼数

表 2 - (9) 衛生研究所への検査依頼数 (単位：件)

区 分	疾 患 名	結 果		計
		陽 性	陰 性	
平成 30 年度	重症熱性血小板減少症候群	-	1	1
	デング熱	5	-	5
	日本紅斑熱	-	3	3
	風しん	22	43	65
	麻疹	8	32	40

(10) 就業制限通知数（結核を除く）

表 2 - (10) 就業制限通知数 (単位：件)

区分 年度	疾 患 名				計
	腸管出血性 大腸菌感染症	細菌性赤痢	腸チフス	パラチフス	
平成 28 年度	13	-	-	-	-
平成 29 年度	14	1	-	-	-
平成 30 年度	22	2	-	-	-

(1 1) 感染症予防啓発活動実施状況

表 2 - (1 1) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
平成 30 年 4 月 20 日	印旛合同庁舎	北総管内学校保健担当者研修会	北総教育事 務所・市町教 育委員会	16
平成 30 年 6 月 6 日 6 月 7 日	印旛合同庁舎	感染症防護服着脱訓練 N95 マスクフィットテスト	保健所職員・ 管内消防職 員	92
平成 30 年 6 月 29 日	印旛合同庁舎	院内感染対策部門研修会 (医療機関立入検査に向けて)	保健所職員	31
平成 30 年 10 月 1 日	印旛合同庁舎	高齢者施設向け感染症対策研修 会	施設管理者、 看護師等	64

(1 2) 感染症健康危機管理事業

表 2 - (1 2) - ア 地域健康危機管理推進会議開催状況

開催日	参加人数 (人)	主な内容
平成 30 年 9 月 6 日	74	印旛地域健康危機管理推進会議 (講演会) 管内における結核の現状について 講演「感染症への備え方」 講師 成田赤十字病院 馳亮太 氏

表 2 - (1 2) - イ 新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数 (人)	主な内容
平成 30 年 4 月 18 日	13	成田赤十字病院と印旛保健所との感染症連絡会議 連携した感染症対策を推進するための連絡会
平成 30 年 9 月 6 日	9	成田赤十字病院・成田空港検疫所・印旛保健所 3 者連絡会議 感染症疑い事例に関する情報共有及び意見交換
平成 30 年 12 月 5 日	12	感染症連絡会 (成田空港検疫所) 成田空港検疫所内見学と感染症患者移送訓練に向 けた意見交換
平成 31 年 2 月 18 日	12	感染症連絡会 (成田空港検疫所) 感染症患者移送訓練の実施について打ち合わせ MERS 患者移送に関する協定書について協議
平成 31 年 3 月 1 日	23	MERS を想定した感染症患者移送訓練 成田空港検疫所、印旛保健所、成田赤十字病院と合 同で患者移送訓練を実施。成田空港検疫所での探知 から第一報、患者を移送し、病院への患者の引き継 ぎまで、連絡方法や手順を確認。

3 エイズ対策事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表 3 - (1) - ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内 容	テ ー マ	対 象	参加人数 (人)
平成30年 7月18日	千葉県立 印旛明誠高等 学校	講演会	「豊かな性と生を 育むために」～いの ち・性をみつめて～	生徒 教職員	536
平成30年 7月19日	千葉県立 下総高等学校	講演会	「正しい知識をも って自分の体を大 切にしよう」	生徒 教職員	500
平成30年 12月18日	千葉県立 成田西陵高等 学校	講演会	「高校生の性との 向き合い方」	生徒 教職員	550

イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表 3 - (1) - イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実 施 日	主 な 内 容
平成 30 年 12 月 8 日	京成佐倉駅前 薬物乱用防止キャンペーンと合同で開催。

(2) エイズ相談受付状況

表 3 - (2) エイズ相談受付状況 (単位：件)

年度 \ 性別	相談方法	男	女	小計	合計
平成 28 年度	電話相談	241	98	339	631
	来所相談	205	87	292	
	そ の 他	-	-	-	
平成 29 年度	電話相談	250	135	385	732
	来所相談	225	122	347	
	そ の 他	-	-	-	
平成 30 年度	電話相談	217	121	338	615
	来所相談	179	98	277	
	そ の 他	-	-	-	

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3-(3)-ア HIV検査受付状況 (単位：件)

年度 年齢階級		性別	男	女	合 計	外 国 籍 者数(再)	確 認 検 査 件 数
平 成 2 8 年 度			202	86	288	6	1
平 成 2 9 年 度			219	111	330	10	5
平 成 3 0 年 度			166	94	260	2	3
年 齢 階 級	～19 歳		3	3	6	-	-
	20 歳～29 歳		31	34	65	1	1
	30 歳～39 歳		55	29	84	1	1
	40 歳～49 歳		41	22	63	-	1
	50 歳～59 歳		19	3	22	-	-
	60 歳～		17	3	20	-	-
	不 明		-	-	-	-	-

表3-(3)-イ 性感染症・肝炎検査受付状況 (単位：件)

検査 性別 年 度	クラミジア検査			梅毒検査			肝炎検査					
							C 型肝炎検査			B 型肝炎検査		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成 28 年度	265	188	77	280	196	84	287	201	86	288	202	86
平成 29 年度	294	199	95	210	210	110	329	214	115	329	214	115
平成 30 年度	236	154	82	246	159	87	252	161	91	251	160	91

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

4 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年２回実施し、健康の保持増進を図った。

(１) 被爆者手帳交付状況

表４－（１） 被爆者手帳交付状況 (単位：件)

年度 市町村	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
平成28年度	240(0)	－	9	16	13	222(0)
平成29年度	222(0)	1	4	4	12	211(0)
平成30年度	211(0)	－	7	7	8	203(0)
成田市	17(0)	－	1	－	－	18(0)
佐倉市	76(0)	－	－	5	3	68(0)
四街道市	35(0)	－	1	1	1	34(0)
八街市	15(0)	－	2	－	2	15(0)
印西市	27(0)	－	2	1	1	27(0)
白井市	19(0)	－	1	－	－	20(0)
富里市	13(0)	－	－	－	－	13(0)
酒々井町	4(0)	－	－	－	1	3(0)
栄町	5(0)	－	－	－	－	5(0)

(注) () は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(２) 被爆者健康診断実施状況

表４－（２） 被爆者健康診断実施状況 (単位：人)

年度	施設		対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数
平成28年度	保健所	前期	237	27	11.4	－
		後期	228	23	10.1	－
	委託医療機関		－	17	－	14
平成29年度	保健所	前期	225	26	11.6	－
		後期	221	23	10.4	－
	委託医療機関		－	25	－	12
平成30年度	保健所	前期	210	19	9.0	－
		後期	206	19	9.2	－
	委託医療機関		－	25	－	14

(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表 4 - (3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況 (単位：件)

区分 \ 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
総 数	202	187	172
医 療 特 別 手 当	9	9	8
特 別 手 当	2	1	1
原子爆弾小頭症手当	-	-	-
健 康 管 理 手 当	172	158	154
保 健 手 当	8	8	7
介 護 手 当	-	1	2
葬 祭 料	11	10	10
健 康 手 当	183	168	163

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。